

丹波小
学校便り



夢の泉

発行日

平成 30 年 10 月 9 日

第 6 号

文責：小宮山

丹波小中運動会

台風の影響で一日延期となりました運動会でしたが、9月16日（日）に無事行われました。一日延びた悪影響もなく、児童・生徒のきびきびとした態度や競技・演技に全力を傾ける姿勢は、見ている観客にすがすがしい印象を与えてくれました。小学生と中学生が力を合わせ、保護者や地域と一体となって行われる運動会は、とても和やかで温かな雰囲気でした。丹波山村で育つ児童・生徒は、多くの方に生まれ健全に成長していることが再認識できました。当日は多くの保護者・地域の方に御参加いただき、また力強い応援をいただきありがとうございました。今後とも温かく児童・生徒を見守り下さい。



秋の校外学習



9月28日(金)の校外学習。

低学年は青梅鉄道と奥多摩ビジターセンターに行きました。西東京バスに乗り青梅鉄道へ。一人一人がバス代をもらって自分でバスに乗ることができました。晴れ渡った青空の下、おいしそうな愛情たっぷりのお弁当を頬張りました。奥多摩ビジターセンターでは動物のはく製を見たり、ボルダリングをしたりしました。体も軽いせいか、みなボルダリングがとても上手でした。



高学年は県立科学館とブドウ狩りです。県立科学館では愛宕山から甲府盆地をスケッチしたり、プラネタリウムの観察をしたり、科学館内の見学・体験をしたりしました。特に水を使って超低温で物を凍らせる実験や、個体の二酸化炭素(つまりドライアイス)を気化させてフィルムケースロケットを飛ばしたりすることには大興奮していました。ブドウ園ではブドウの作り方やとり方を教わりながら、旬のブドウを数種類味わうことができました。



あか 紅富士太鼓

9月27日(木)は芸術鑑賞教室でした。大月市の「紅富士太鼓」の方々より、和太鼓の演奏を披露していただきました。和太鼓の音色は体育館に響き渡り、体にもそのリズムが刻まれます。ずっしりとした心地よい打楽器の演奏に、児童・職員・保護者とも引き込まれていきました。演奏の合間には、全校児童に和太鼓の演奏体験があり、低・中・高学年とパートを分かれてセッションするのも楽しい活動となりました。なかなか和太鼓の演奏を聴くことはできませんが、これをきっかけに児童が音楽の幅を広げ、いろいろな曲を楽しめると良いと考えます。



* 9月は多くの行事があり、全てを紹介しきれませんでした。続きは次号でお知らせいたします。